

工大一	打点	振球
⑥	小砂	0
⑤	藤井	0
④	藤井	0
③	藤井	0
②	藤井	0
①	藤井	0
投手	藤井	0
捕手	藤井	0
一塁	藤井	0
二塁	藤井	0
三塁	藤井	0
遊撃	藤井	0
内野	藤井	0
外野	藤井	0
合計	0	0

八学光星	打点	振球
⑨	西谷	0
⑧	西谷	0
⑦	西谷	0
⑥	西谷	0
⑤	西谷	0
④	西谷	0
③	西谷	0
②	西谷	0
①	西谷	0
投手	西谷	0
捕手	西谷	0
一塁	西谷	0
二塁	西谷	0
三塁	西谷	0
遊撃	西谷	0
内野	西谷	0
外野	西谷	0
合計	0	0

弘前東	打点	振球
④	出花	0
③	出花	0
②	出花	0
①	出花	0
投手	出花	0
捕手	出花	0
一塁	出花	0
二塁	出花	0
三塁	出花	0
遊撃	出花	0
内野	出花	0
外野	出花	0
合計	0	0

青森山田	打点	振球
④	都田	0
③	都田	0
②	都田	0
①	都田	0
投手	都田	0
捕手	都田	0
一塁	都田	0
二塁	都田	0
三塁	都田	0
遊撃	都田	0
内野	都田	0
外野	都田	0
合計	0	0

投手	回	振球	失
手松	2	2	0
回	2	2	0
手松	2	2	0
回	2	2	0
手松	2	2	0
回	2	2	0
手松	2	2	0
回	2	2	0
手松	2	2	0
回	2	2	0

光星5年ぶりV



【決勝・工大一―八学光星】延長タイブレーク11回、八学光星無死満塁、野元開道が左前適時打を放ち、サヨナラ勝ちを決める。青森県営

（千葉達也）

3時間を超える死闘を制した。八学光星は延長十一回タイブレークの末、同地区のライバル・工大一をサヨナラ下して頂点に、決勝打を放った途中出場の野元開道は「自分が決めてやるという思いだった。チームに貢献できてうれしい」と笑顔で胸を張った。試合は九回で決着がつかず、延長戦へ。十一回表で2点を奪われたが、その裏に山入端立羽の適時打と押し出し死球で追いつき、なおも無死満塁の好機。野元が逆らわずに左前へ運んで試合を決める。仲間たちから熱い祝福を受けた。

春の遠征では大阪桐蔭戦で本塁打を放つなど活躍したが、その後の打撃練習中に右手首を骨折。新チームでレギュラーを狙える力がありながらも状態が上がらず、背番号は2桁に。「心が折れかけた」と振り返るが、地道な努力を重ね、決勝でついに力を発揮した。

東北大会では優勝し、明治神宮大会に出場することを目標に掲げる。「チームを勝たせるバッティングをしたい」。野元は次なる舞台でも活躍を目指す。と決意した。

「決めてやる」野元決勝打

青森県 秋季高校野球

青森山田3位 東北大会へ

秋季東北地区高校野球青森県大会最終日は22日、県営球場で決勝と3位決定戦を行った。決勝では八学光星が延長11回タイブレークの末、工大一に9-8でサヨナラ勝ちし、5年ぶり18度目の優勝を果たした。3位決定戦では、青森山田が6-5で弘前東にサヨナラ勝ちし、東北大会出場の3校目に決まった。

明治神宮大会の出場が懸かり、春の選抜大会の選考にも影響を与える東北大会は、10月9日に岩手県で開幕。組み合わせ抽選会は同1日に行われる。（取材班）

決勝

工大一	021 000 000
	000 000 030
八学光星	32 8
	33x 9

（延長11回タイブレーク）
（工） 亀井、今一砂唯
（八） 尾形、秋元、中嶋、北口一鈴木、和田
▷本塁打 亀井（工）
▷二塁打 藤ヶ森（工）北口、新谷翔（八）
▷暴投 亀井（工）北口2（八）
▷試合時間＝3時間22分
（球審＝小松、塁審＝澤田、長内、後藤）
【評】延長タイブレークに持ち込まれた激戦は八学光星がサヨナラ勝ち。3点を追う八回、佐々木、新谷翔の連続適時打で追い付くと、十一回に無死満塁で野元が左適時打を放ち、勝負を決めた。

工大一は序盤3点をリード。延長に入り、十回に藤ヶ森の中適時二塁打、十一回に米谷の中適時打などで先行したが、二番手投手の今が踏ん張り切れなかった。